

## 地域ケア推進会議 報告書

## 【医療・介護連携に関する場合のみ】

提出日	2024年7月31日
作成 高齢者支援センター	町田第2
作成者	大橋彩子

1.開催日時	2024年7月30日	(火)	13:30	～	15:00
2.会場	藤の台北集会所				
3.主催センター	町田2				
4.参加人数	36人				
5.参加者内訳	<input type="checkbox"/> 高齢者支援センター 0人		<input checked="" type="checkbox"/> 医療と介護の連携支援センター 1人		
	<input checked="" type="checkbox"/> 医療関係者 1人 (うち、医師 人)		<input checked="" type="checkbox"/> 介護事業者 2人		
	<input checked="" type="checkbox"/> 民生委員 1人		<input type="checkbox"/> 老人会 人		<input checked="" type="checkbox"/> 住民 人
	<input type="checkbox"/> 町内会自治会 人		<input type="checkbox"/> 警察 人		<input type="checkbox"/> 行政 人
	<input checked="" type="checkbox"/> その他 ( 団地管理事務所 1人 )				
6.開催テーマ	私に合った医療機関の見つけ方				
7.地域課題	(1)課題設定の背景				
	<p>団地内の診療所が休院している。団地内の高齢化率は50%を超過しており、診療所の利用率は高い。診療所の休院に伴い、多くの高齢者が新たなかかりつけ医を探している。藤の台地区内に診療所は少なく情報が少ない。また、谷坂が多く、通院ができずに病状の悪化が生じるケースが多い。</p> <p>(2)検討した地域課題</p> <p>在宅医療の継続が課題。①徒歩圏内及び公共交通機関を利用して通院を継続する方への医療施設の提供②必要な方が在宅医療の利用方法やタイミングについて学びを得る③困りごとの共有と対策ディスカッション</p>				
8.会議の内容	<p>13:30～13:35 町田第2支援センターから挨拶 講師紹介、地域ケア推進会議について。会議の目的、目指すところを説明。</p> <p>13:35～14:10 医療と介護の連携支援センター佐川幸子センター長より講義</p> <p>14:10～14:15 質疑応答</p> <p>14:15～14:45 グループワーク</p>				
9.課題に対する対応策・今後の地域での展開	<p>高齢化率50%を超えている藤の台団地の住民からの要望で、診療所の再開を望む声が高い事が分かった。また、心身機能低下を抱える方が多く、過去に藤の台地域へ送迎対応をしていた診療所および近隣の医療機関に通院時の送迎を希望する声が多く聞かれた。この会議をきっかけに、自治会、団地管理事務所を中心とした「診療所再開」や「送迎」について住民の要望をまとめていく方針。また、今回参加した医療機関で送迎対応について検討してもらう事になった。</p>				
10.その他					

医療と介護の連携支援センター 確認日

R6年8月9日